

# 民進

Minshin Press (民主改題)

## 号外

2016年10月20日

民進党 民進プレス編集部

〒100-0014

東京都千代田区永田町1-11-1

電話 03-3595-9988(代表)

メール press@minshin.or.jp

URL https://www.minshin.jp

## 民進党埼玉県第4区総支部

# 吉田よしのり

支部長

新座市野寺2-8-48

TEL 048-483-2777

FAX 048-483-2780



## 【吉田よしのりプロフィール】

- 1974(昭和49)年7月27日、北海道生まれ(42才)。大阪府寝屋川市三井中央幼稚園、大阪市立新森小路小学校、西東京市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て、法政大学法学部を卒業。卒業後、野村證券㈱に入社。横浜や青森で資産管理、営業課にて勤務。
- 新座市議会議員、埼玉県議会議員(4期目)を経て、2015年、民進党埼玉県第4区総支部長に就任。
- 健全な民主主義のためには、常に政権選択ができる状態が必要で、自民党以外の政党をしっかりと作り上げる必要がある。今の民進党には多くの課題もあるが、実現可能な政策を掲げる唯一の野党として、国民にしっかりと育てて頂けるように、自ら支部長に就任する。単なる批判だけでなく、財政規律を堅持し、今後のあるべき社会保障制度、福祉制度、教育制度について提言をしている。
- 趣味は、水泳、登山、写真、野球観戦、お茶等。新座市空手道連盟の会長もつとめる。

## 臨時国会がスタート

民進党の代表に蓮舫新代表が選出され、臨時国会がスタートしました。今回の代表選を振り返ってみると、日本政治における、二大政党制への道が遠い道のりであることを認識いたしました。蓮舫氏自体の二重国籍問題、その発言や認識の問題。そして、代表選が終わってからの人事の問題等々、民進党自体の課題がさらにあることも感じました。

二重国籍の問題自体に課題はあるものの、本人の問題というよりも、制度的な問題と捉えています。むしろその発言が二転三転した点についての疑問は残っており、そうしたことを含め、まずはしっかりと説明責任を果たすべきだと感じています。

単なる批判勢力でなく、自民党と政策面で論争できる日本政治実現のため、民進党に期待感を持っていただけるよう、私も努力して参ります。(裏面につづく)



## 県政報告・国政決起集会を開催!



上田きよし知事、蓮舫新代表(予定)を迎えて、下記の通り集会を開催いたします。どなた様もお気軽にお越しください!

**11月19日(土) 午後3時~**

## 場所 朝霞市産業文化センター

入場無料、入退場も自由です。ご予約も不要ですので、お気軽に当日はお越しください!



## 吉田よしのり へのメッセージ >>> FAX 048-483-2780

メールの場合は [saitama@yoshiday.com](mailto:saitama@yoshiday.com) へお願いします!

お名前 (ふりがな)	(*匿名でも結構です!)
ご住所	お電話

-----

-----

-----



(写真上・県庁にて、上田知事と新年度予算要望について打合せ。埼玉県議の中では上田知事に最も近い議員と言われている)

(表面からつづく)

さて、今回、国会近くに伺うことが多く、久々にお見かけする方がいらっしやり、改めて色々考えることができました。「日本には自民党以外の政党が必要だ」と、当時、学生だった私に熱く語っていた代議士が自民党の参議院議員でご活躍をされていたり、同じ趣旨の演説をしていた、当時日本新党の小池百合子氏が自民党を離党して都知事になったりと、自民党以外のしっかりとした政党を根付かせることに時間がかかることの認識をいたしました。ちなみに、二大政党を目指して日本新党を立ち上げた細川元総理は、政治の世界からは程遠い芸術の世界でご活躍のようです。

民進党に対する評価は本当に厳しいものがあるのは承知しています。しかし、それでも私は改めて、民進党の中で、活動してゆく決意です。歴史に学べば、理想のための船出とは、いつもそういうものだったのではないかと考えています。つい、150年前。明治維新の時さえ、薩長土肥などで色々政治的な動きがあり、また、主張に至っても開国から攘夷まで、大きく違う意見が集まっていたものの、一つになり行動を起こしたからこそ、歴史的変革が生まれたと思っています。

その時代にいる人間は、その時代を俯瞰的に見ることはできないかもしれません。しかし、いま、間違いなく日

本政治の政治的転換点の時だと考えています。閉塞感が漂う今の政治情勢を変えるため、行動してゆきます。是非とも私のチャレンジに力を貸してください。

## 吉田よしのりの直言！

～障害者に優しい政治なのか～

数年前、県議会議員になって何年か経ったとき、ある保護者から陳情を頂きました。自分の子供のクラスに軽度の知的障害者がいて、授業の進捗が遅れがち。自分の子供のクラスを変えてほしい、というものでした。私はあ然として、返す言葉がなかったのを記憶しています。

また、山本譲司氏の著書「累犯障害者」にて、ある障害者が「刑務所の中が一番暮らしやすかった」と言っているのを知り、障害者の問題について色々議会でも問題提起して参りました。

人生で最も多感な、6歳から18歳(小学生から高校生)までの間を特別支援学校での教育をメインに、健常者と障害者を分けた教育を行わせ、19歳になってから「さあ、共生だ」と言われても、それは難しいのではないのでしょうか。むしろその間に、一緒に教育を受ける体制を整備するべきだと埼玉県議会では主張してきました。(もちろん一定の専門教育を否定しません)

しかし現状は、未だに特別支援学校が建設されています。少しずつ変化はあります。しかし埼玉だけの努力では限界があり、国が教育方針を大きく変えない限り、障害者にとって真の優しい社会は出来ないと考えます。

因みに、特別支援学校の数は主要国では日本がダントツです。

努力した人が報われる社会を作るとは当然だと思いますが、障害を持つ

て生まれた方は、努力して障害がなくなる訳ではありません。そうした部分をカバーすることが政治の大きな役割だと思っています。

## 吉田よしのりの一行日記！

- 8/5 朝霞市彩夏祭手伝い、他夏祭り等
- 8/6-7 夏祭り、民謡の会、空手総会他
- 8/8 会派調整会議、県土事務所打合せ
- 8/9 県土事務所打合せ、駅前商店会他
- 8/10 和光市駅頭、朝霞市内打合せ
- 8/11-12 朝霞駅終日キャンペーン他
- 8/15 事務所来客、朝霞駅キャンペーン
- 8/16 志木市保育所にかかわる陳情等
- 8/17-19 県議会地方創生特別委員会
- 8/20-21 党会議、キツネのかみそり他
- 8/22-26 朝霞駅頭、四市地域訪問他
- 8/27-28 夏祭り、総合体育祭開会式典
- 8/29-31 和光市駅頭、商工会事業他
- 9/1 朝霞台駅頭、民進党会議他
- 9/2-3 朝霞駅頭、国会、事務所対応
- 9/4 朝霞市事業、力士後援会ほか
- 9/5 北朝霞駅頭、県内団体要望陳情
- 9/6 志木駅頭、和光市議との地域訪問
- 9/7-9 ひばりヶ丘駅頭、団体要望陳情
- 9/10 中学、老人ホーム運動会、秋祭り
- 9/11 さいたま市内立会演説会ほか
- 9/12-13 新座駅頭、四市地域訪問
- 9/14-15 志木駅頭、民進党代表選挙
- 9/16 志木駅頭、県議会会派会議
- 9/17-18 志木駅キャンペーン、志木市内清掃
- 9/20-21 柳瀬川駅頭、三宅選手祝賀会
- 9/22-23 都内選挙応援、県議会本会議
- 9/24-25 四市秋祭り、市議との集會
- 9/26-28 柳瀬川駅頭、県議会議案調査
- 9/29-30 和光市駅頭、県議会本会議
- 10/1-2 日本政治学会、体育祭、秋祭り
- 10/3-4 朝霞駅頭、県議会本会議ほか
- 10/5-6 北朝霞駅頭、朝霞市内事業
- 10/7 朝霞駅頭、県議会常任委員会
- 10/8-9 産業フェス、市民体育祭ほか
- 10/10-11 朝霞駅キャンペーン、県議会会議
- 10/12-13 志木駅頭、朝霞JC事業他
- 10/14-15 柳瀬川駅頭、民進党会議
- 10/16 健康祭り、運動会、秋祭り他
- 10/17-19 柳瀬川駅頭、都内選挙応援
- 10/20 シルバー人材センター研修